

博士後期課程学生対象研究支援制度募集要項

RCAPS センター長

立命館アジア太平洋研究センターにおいては、博士後期課程学生の研究活動支援を目的として、「博士後期課程学生に対する研究活動支援制度」を下記の通り設立しました。学生諸君におかれては、本制度を十分に活用し、博士学位の取得のための、国際的に通用する学術論文の執筆や顕著な研究成果を上げることが期待されています。

記

応募資格	本学大学院博士後期課程に所属する正規学生〔1回生～3回生（第1 Semester～第6 Semester）に限る〕。ただし、休学期間は補助対象外。					
補助対象経費等	<p>1人あたり下記の2 Semester期間中で100,000円を上限として補助する。（申請回数は問わない。）提出された証憑（領収書など）にもとづく実費払いとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1回生（第1・第2 Semester）期間： 100,000円（税込） ● 2回生（第3・第4 Semester）期間： 100,000円（税込） ● 3回生（第5・第6 Semester）期間： 100,000円（税込） <table border="1" data-bbox="320 1048 1445 1532"> <thead> <tr> <th data-bbox="320 1048 1038 1088">補助対象</th> <th data-bbox="1046 1048 1445 1088">補助対象外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="320 1093 1038 1532"> (1) 学会発表参加（登録料・参加費）※年会費は除く (2) フィールド・リサーチ (3) 各種学術プログラム・セミナー参加費 (4) ジャーナル作成諸費用（投稿料、英文校閲サービス費用、投稿支援サービス利用料） ※学会・各種プログラム・セミナーに参加する際の支給対象旅費については、支給対象旅費を参照下さい。 </td> <td data-bbox="1046 1093 1445 1532"> <ul style="list-style-type: none"> ・渡航中の飲食費用（ただし学会参加費に含まれている場合は除く）、現地交通費、資料代金コピー代、タクシー代 ・APカンファレンス参加のための経費 ・参考文献等の物品 ・研究活動に直接関係ないとリサーチ・オフィスが判断した経費 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※対象期間は、2017年4月1日～2018年3月31日とする。ただし、春 Semester中に第2・4・6 Semesterの学生の対象期間は2017年9月20日（春 Semester中）とする。</p>		補助対象	補助対象外	(1) 学会発表参加（登録料・参加費）※年会費は除く (2) フィールド・リサーチ (3) 各種学術プログラム・セミナー参加費 (4) ジャーナル作成諸費用（投稿料、英文校閲サービス費用、投稿支援サービス利用料） ※学会・各種プログラム・セミナーに参加する際の支給対象旅費については、支給対象旅費を参照下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・渡航中の飲食費用（ただし学会参加費に含まれている場合は除く）、現地交通費、資料代金コピー代、タクシー代 ・APカンファレンス参加のための経費 ・参考文献等の物品 ・研究活動に直接関係ないとリサーチ・オフィスが判断した経費
補助対象	補助対象外					
(1) 学会発表参加（登録料・参加費）※年会費は除く (2) フィールド・リサーチ (3) 各種学術プログラム・セミナー参加費 (4) ジャーナル作成諸費用（投稿料、英文校閲サービス費用、投稿支援サービス利用料） ※学会・各種プログラム・セミナーに参加する際の支給対象旅費については、支給対象旅費を参照下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・渡航中の飲食費用（ただし学会参加費に含まれている場合は除く）、現地交通費、資料代金コピー代、タクシー代 ・APカンファレンス参加のための経費 ・参考文献等の物品 ・研究活動に直接関係ないとリサーチ・オフィスが判断した経費 					
申請期間	<p>募集開始日～2018年2月9日（金）（厳守） ただし、春 Semester中に2・4・6 Semesterの学生については、<u>2017年8月23日（水）</u>（厳守）</p>					

<p>申請方法 申請書類 等</p>	<p>当活動の出発 4 週間前までに、「<u>博士後期課程学生対象研究支援制度申請書</u>」のほか、以下についてリサーチ・オフィスに提出する。なお、提出前に必ず<u>指導教員に内容を伝え、了解を得た上で、指導教員に氏名記入と捺印を依頼すること。</u>その後、RCAPS 運営委員会にて申請内容の確認をおこない、採否の判断をする。</p>																								
<table border="1"> <tr> <td>学会発表</td> <td>フィールド・リサーチ</td> <td>各種プログラム・セミナー</td> <td>学術論文作成諸費用</td> </tr> <tr> <td>旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)</td> <td>旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)</td> <td>旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)</td> <td>見積もり書</td> </tr> <tr> <td>学会の概要・スケジュール</td> <td>フィールド・リサーチの 詳細 (自由書式)</td> <td>プログラム・セミナー概 要</td> <td>利用するサービスの 概要がわかる資料</td> </tr> <tr> <td>アクセプタンスレター (学会事務局発行)</td> <td></td> <td></td> <td>サービスを受ける前 の論文</td> </tr> <tr> <td>論文 (申請時に提出)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>登録料・参加費の概要</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	学会発表	フィールド・リサーチ	各種プログラム・セミナー	学術論文作成諸費用	旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	見積もり書	学会の概要・スケジュール	フィールド・リサーチの 詳細 (自由書式)	プログラム・セミナー概 要	利用するサービスの 概要がわかる資料	アクセプタンスレター (学会事務局発行)			サービスを受ける前 の論文	論文 (申請時に提出)				登録料・参加費の概要				
学会発表	フィールド・リサーチ	各種プログラム・セミナー	学術論文作成諸費用																						
旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	旅費の内訳などの詳細 (所定の様式にて提出)	見積もり書																						
学会の概要・スケジュール	フィールド・リサーチの 詳細 (自由書式)	プログラム・セミナー概 要	利用するサービスの 概要がわかる資料																						
アクセプタンスレター (学会事務局発行)			サービスを受ける前 の論文																						
論文 (申請時に提出)																									
登録料・参加費の概要																									
<p>支給対象 旅費</p>	<p>(1) 交通費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃についてはエコノミークラスまたは最も安価な座席に限る。 <p>< 目的地が海外の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住地から目的地最寄りの空港まで <p>< 目的地が日本国内の場合 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住地から宿泊地もしくは用務地の最寄りの JR 駅まで。ない場合、もしくは私鉄やバスが合理的な場合は私鉄やバス可。 ・複数の用務地があり、用務地の所在地である市が異なる場合の市と市を跨ぐ場合。(目的地における現地交通費は支給しない。) <p>(2) 宿泊費—1泊あたりの宿泊費の上限については、「旅費支払基準」参照。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者本人分のみを補助対象とし、同部屋を複数人数で利用した場合は、宿泊料金を宿泊人数で按分し、申請者分を支給する。証憑に採択者(申請者)以外の旅費及び宿泊費の形跡見られた場合は、採択者(申請者)のみの旅費及び宿泊費を支給する。 <p>※年度をまたぐ活動の場合は、次年度分の経費は執行できない</p>																								
<p>提出書類</p>	<p>採択者は、対象活動の終了後 2 週間以内に、報告書及び必要な証憑をすべて揃えた上で、RCAPS 事務局(リサーチ・オフィス)に提出する。リサーチ・オフィスは、すべての書類及び証憑がそろった時点で補助金の支払い処理を開始する。但し、2018 年 3 月 9 日(金)までに帰着しない場合は、RCAPS 事務局に相談の上、Email等で期日までに必要書類を提出し、帰還後、速やかに原本をオフィスに提出する。期限内での報告書および必要証憑を提出できない場合は、補助金を支給しない。また、証憑等に疑義がある場合は、RCAPS 運営委員会にその判断を委ねる。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 博士後期課程学生対象研究支援制度報告書(要指導教員の氏名記入・捺印) ② 振り込み用銀行通帳(表紙と 1 ページ目のコピー) ③ 交通費の領収書(宛名:立命館アジア太平洋大学)* ④ 宿泊費の領収書(宛名:立命館アジア太平洋大学)* 																								

	<p>⑤ 学会登録料・参加費の領収書 ⑥ 学術論文作成に係る各種サービスの領収書 ⑦ 航空券半券（航空機を利用した場合） ⑧ 航空券旅程表（航空機を利用した場合） ⑨ 学会や各種プログラムの参加証明書、パンフレット（原本）、当日写真のいずれか ⑩ 学会発表等で使用した論文、PPT 資料等 ⑪ フィールドリサーチ先の写真 ⑫ 学術論文作成に係る各種サービスを受けた後の論文もしくは成果物 ⑬ クレジットカード明細・銀行明細（使用の場合）</p> <p><u>※自分の名義以外のクレジットカードで支払いをした場合はその分を補助することできません。</u></p> <p>* 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領収書の宛名は「立命館アジア太平洋大学」とし、すべての証憑の裏には自筆のサインまたは押印をすること。併せてブロック体で氏名を明記すること。 ・JR やバスなどを利用の場合も、乗車券以外に、窓口などにて、必ず領収書を取得すること。領収書が提出できない場合は、支給できない場合がある。 ・提出された書類で不備または要件に該当しないとリサーチ・オフィスで判断した場合は、支給できない場合がある。
報告会	<p>本制度採択者は、AP カンファレンス等、RCAPS が主催するカンファレンスでの発表を義務づける。AP カンファレンスへの出席が日程上困難な場合は、別途報告会を義務づける。参加義務を怠った場合は、補助金の返還を求めることがある。</p> <p>学会発表者については、使用した PPT 等の資料を B 棟 2 階 大学院生ラウンジ等にて公開予定。</p>

【旅費の支払基準】

国内旅費 支払基準	航空運賃		エコノミー
	宿泊費（上限）		12,000 円
国外旅費 支払基準	航空運賃		エコノミー
	宿泊費（上限）	指定都市	22,500 円
		甲地方	18,800 円
		乙地方	15,100 円
丙地方		13,500 円	

（参考） 旅費区分一覧 ※指定都市、甲地方、乙地方、丙地方は以下のとおり。

指定都市	Abidjan Abu Dhabi Geneva Jeddah Kuwait	London Los Angeles Moscow New York Paris	Riyadh San Francisco Singapore Washington D.C.
甲	Afghanistan Andorra Austria Bahrain Belgium Canada Cyprus Denmark Finland France Germany	Greece Greenland Iceland Iran Iraq Ireland Israel Italy Jordan Lebanon Liechtenstein	Luxembourg Malta Monaco Netherlands Norway Oman Palestine Portugal Qatar San Marino Saudi Arabia
乙	All Pacific Islands Albania Armenia Australia Azerbaijan Belarus Bosnia-Herzegovina Brunei Bulgaria Cambodia Croatia	Czech Republic East Timor Estonia Georgia Hong Kong Hungary Indonesia Kazakhstan Kyrgyzstan Laos Latvia	Lithuania Macedonia Malaysia Moldova Montenegro Myanmar New Zealand Papua Guinea Philippines Poland Romania
丙	All Caribbean Islands All of Africa All of Central America All of South America Bangladesh Bhutan China India	Maldives Mexico Mongolia Nepal Pakistan Sri Lanka Taiwan	Russia Serbia Slovakia Slovenia South Korea Tajikistan Thailand Turkmenistan Ukraine Uzbekistan Vietnam